

いずれか一方のみ または 主たる項目のみ算定すると規定されている算定頻度の高い検体検査一覧

検査項目	取り扱い	検査項目	取り扱い
D001「10」尿中マイクロアルブミン	主たる1項目	D008「14」尿中βクロスラプス	主たる1項目
D001「10」尿中マイクロトランスフェリン		D008「14」βクロスラプス(尿を除く)	
D001「14」尿中IV型コラーゲン		D009「2」癌胎児性抗原(CEA)	
D002尿沈渣顕微鏡検査	D009「3」DUPAN-2		
D017排泄物、滲出物または分泌物の細菌顕微鏡検査	主たる検査	D009「10」尿中遊離型フコース	主たる1項目
D002-2フローサイトメトリー法による尿中有形成分測定		D009「3」CA15-3	
D017排泄物、滲出物または分泌物の細菌顕微鏡検査	主たる検査	D009「8」シアリルLex(CSLEX)抗原	主たる1項目
D003「1」潜血反応検査		D009「7」CA125	
D003「6」糞便中ヘモグロビン定性または「8」糞便中ヘモグロビン	「6」または「8」のいずれか一方	D009「10」CA602	主たる1項目
D004-2「1」悪性腫瘍遺伝子検査	同一月中は主たるもののみ	D009「11」CA130	
D006-2血液細胞核酸増幅同定検査		D009「7」尿中NMP22	いずれか一方
D006-6免疫関連遺伝子再構成		D009「7」尿中サイトケラチン8・サイトケラチン18総量	
D005「9」ヘモグロビンA1c(HbA1c)	主たる1項目(月1回限り)ただし、I型糖尿病や治療開始後6月以内、妊婦の患者等は2項目まで算定可	D009「13」乳頭分泌液中HER2タンパク	主たるもの
D007「18」グリコアルブミン		D009「13」乳頭分泌液中CEA	
D007「22」1,5-アンヒドロ-D-グルシトール(1,5AG)		D012「7」アデノウイルス抗原(定性)	
D006「2」プロトロンビン時間	主たる1項目	D012「8」ロタウイルス抗原	
D006「2」トロンボテスト		D012「24」サイトメガロウイルス抗体価	主たる1項目
D007「1」総蛋白	主たる2項目	D012「25」グロブリンクラス別ウイルス抗体価	
D007「1」アルブミン		D013「6」HBc抗体価	いずれか一方
D007「5」蛋白分画		D013「6」IgM-HBc抗体価	
D007「1」カルシウム	いずれか一方	D013「9」B型肝炎ウイルスコア関連抗原(HBcrAg)	主たるもの
D007「8」イオン化カルシウム		D023「3」HBV核酸定量検査	
D007「1」直接比色法によるTIBC、UIBC(「鉄」に準じて算定)	主たる1項目	D014「2」リウマトイド因子	3項目以上併施の場合、主たるものの2つ
D007「11」総鉄結合能(TIBC)		D014「8」抗ガラクトース欠損IgG抗体価	
D007「11」不飽和鉄結合能(UIBC)		D014「8」マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)	
D007「4」総コレステロール	主たる2項目	D014「10」C1q結合免疫複合体	主たる1項目
D007「4」HDL-コレステロール		D014「13」モノクローナルRF結合免疫複合体	
D007「5」LDL-コレステロール		D014「14」IgG型リウマチ因子	
D007「15」胆汁酸	いずれか一方	D014「14」C3d結合免疫複合体	主たる1項目
D007「19」〔尿中硫酸抱合型胆汁酸測定(酵素法)〕		D014「8」抗ガラクトース欠損IgG抗体価	
D007「24」膵分泌性トリプシンインヒビター(PSTI)	いずれか一方	D014「2」リウマトイド因子	主たる1項目
D007「35」トリプシン		D014「9」抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	
D007「27」シアリ化糖鎖抗原KL-6	主たる1項目	D014「3」マイクロゾームテスト	主たる1項目
D007「28」サーファクタントプロテインA(SP-A)		D014「14」IgG型リウマチ因子	
D007「29」サーファクタントプロテインD(SP-D)		D014「14」抗シトルリン化ペプチド抗体	
D007「27」心筋トロポニンI	同一月は主たるもののみ	D014「10」C1q結合免疫複合体	主たる1項目
D007「28」心筋トロポニンT(定性、定量)		D014「14」C3d結合免疫複合体	
D007「27」ペントシジン	主たるもの	D014「13」モノクローナルRF結合免疫複合体	主たる1項目
D007「28」シスタチンC		D014「8」抗ガラクトース欠損IgG抗体価	
D007「30」IV型コラーゲンまたは「31」IV型コラーゲン・7S	いずれか一方	D014「8」マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)	主たる1項目
D007「37」プロリルヒドロキシラーゼ(PH)または「30」P-III-P		D014「16」TSHレセプター抗体	
D008「12」ヒト絨毛性ゴナドトロピンβ(HCGβ)分画	主たるもの1つ	D014「20」TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)	主たる1項目
D008「1」ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)定性		D015「1」C反応性蛋白(CRP)定性	
D008「12」ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)		D015「1」C反応性蛋白(CRP)	
D008「13」I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)	主たる1項目	D015「6」血清アミロイドA(SAA)蛋白	主たる1項目
D008「14」オステオカルシン		D015「19」頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	
D008「17」尿中デオキシピリジノリン	主たる1項目	D007「34」髄分泌液中インスリン様成長因子結合蛋白1型(IGFBP-1)	主たる1項目
		D015「23」免疫グロブリンL鎖κ/λ比	
		D015「21」免疫電気泳動法	
	治療経過観察の場合、主たる1項目	D023「6」HCV核酸同定検査	治療経過観察の場合、主たる1項目
		D023「9」HCV核酸定量検査	

注)本稿は連載開始月より実際に査定された事例やその対応策を記載しておりますが、すべての都道府県で同一にかつ画一的に採用されるものではありませんのでご注意ください。